

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
檀原市	檀原市立畝傍南小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

パートナーシップ事業により、学校と地域住民が一体となり教育活動を進展させることで、地域住民の参画意識を高め、地域ぐるみで学校運営を支援する気持ち、地域の教育力を高める効果が期待できると考える。

2 特徴的な取組の概要

（音楽交流事業） 年間を通して、毎日放課後と土曜日の午前



中、吹奏楽クラブが練習を重ねてきた。その成果を檀原市の各種行事・地域の行事などで演奏して、地域と学校のつながりを深めている。指導者招聘の手配、各種団体との連絡調整・演奏日の楽器の搬出入、児童の引率・管理などにご協力していただいた。



（市内での行事への協力の一端として：右写真）

「イルミネーションINかしはら」での点灯式に際し、八木駅前で行った演奏。本校ブラスバンドクラブの演奏を市民の多くの方々に聞いてもらう機会にもなった。



（登下校の見守り活動事業）



児童の登下校に合わせ、児童とともに登下校を引率、ポイントとなる地点で立哨・見守り活動をしていただいた。また、危険箇所でも必要に応じて立哨・見守り活動を行い、児童の安全確保に努めていただいた。駅周辺の地域では、挨拶運動もかねて、早朝より駅前で見守っていただいている。

（読書活動推進事業）

本校が実施している始業前の「読書タイム」時に、各教室輪番で読み聞かせ活動をしていただいた。また、毎月図書室の掲示物に工夫を凝らし、図書室の環境整備や本の整理などにも協力していただいた。



（資源再利用・環境保存事業）

本校では、古新聞やアルミ缶などの再資源回収を広く家庭・地域に呼びかけている。児童が、各家庭から古新聞やアルミ缶を学校まで運ぶ姿が定着しつつある。学校では紙くずなどを集め、それらとともに再資源として回収業者に回収をしてもらっている。その際、運搬などの作業に協力していただいた。

